+

### 総務部報告

## 副委員長桑田 正博



1. 活動経過報告

平成 18 年

5月8日 第1回組織檢討委員会 ・委員委嘱、委員長選 出

6月15日 第2回組織検討委員会 (拡大)

・今年度の検討課題と役割分担 拡大4地区 石狩、上川、日高、胆振地区

7月26日 第3回組織検討委員会

・今年度の課題の検討

8月21日 へき地学校等指定基準に関する調査 各地区へ依頼

29日 へき地学校等指定基準に関する調査 道小学校校長会事務局へ提出

9月14日 評議員会

·組織検討委員会中間答申報告

1月29日 第4回組織検討委員会(拡大)

答申のまとめ

### 2. 道へき・複連の組織体制の改善の検討

組織の見直しについては、過去数年にわたり、 財政的観点から改善を行ってきた。役員と会議等 を減らすことに対応してきているので、現状での 体制で今後も業務を執行する方向で進みたい。 年々厳しい状況が続くことが予想されるので、今 後も組織検討委員会での検討を行いながら課題に 対応していく。~よりスリムで効率的な運営がで きるように努めていく。

# 3. 平成 19 年度教育予算要望とへき地級指定に関わる取り組み

教育予算要望については、道教委の意向により、 道小・道中・道教頭会の要望活動と一体となって 行っている。当連盟からは道小へき地指名理事と して、桑田副委員長がその任に当たり、道小の場 で連盟の要望を反映してきた。今後も各地区からの要望事項の実現に努める。

また、へき地級別指定の見直しについては、6年毎に見直されるとすれば、平成20年1月より実施される予定である。新たな動きに対しては、全へき連・OB会・道小・道中・道校長会等と連携して対応していく。

#### 4. 調査活動について

(1) 全へき連の基本調査について

各地区より協力をいただき提出することができた。後日、各学校に配布予定。

この調査は、17年度から毎年実施することに なり、より活用しやすいものにする意向である。

### (2) 19 年度教育予算要望に関わる調査

道小の予算要望策定に伴って、道へきの予算要望を各地区事務局長にお願いし集約して道小に提出した。道教委への19年度予算要望策定の際に、道へきの要望を取り上げてくれることになっている。

今後とも道小と連携し、関係機関への働きかけ を通して、教育条件整備に取り組んでいきたい。

### 5. 今年度の組織検討委員会の活動概要

下記の検討課題について3回にわたり検討し、 9月の評議員会で中間答申を行った。

(1) 組織検討委員会の構成

委員長 木村 幸三(道北ブロック)

委員 斉藤 裕子(道南ブロック)

委員 高橋 好信(道東ブロック)

委 員 天井 淑子(道央ブロック)

他に常任委員から(委員長・総務・研究・財政・ 事務局長)5名の9名で構成。

- (2) 平成18年度の検討課題
  - ① 道へき・複連の組織体制の改善の検討
  - ② 研究推進委員会事業内容の改善
  - ③ 全へき連負担金健全化に向けて
  - ④ 全道へき連根室大会、空知プレ大会への支援について
  - ⑤ 次期へき地指定見直しに関する件について
  - ⑥ 道へき・複連要覧の作成と配布について